

第1回 公共施設の将来のあり方を考える市民対話<伊王島・香焼・深堀エリア>

【アンケート結果/回答者 59人】

No.	項目	ご意見・ご感想
1	対話の進め方について	<ul style="list-style-type: none"> ● 施設が減っていくことが前提になっている感じがする。 ● 箇条書き等でメリハリのある争点提起をしてほしかった。 ● 時間が少なくもう少し話をしたかった。
2	グループ協議について	<ul style="list-style-type: none"> ● 皆さんの意見を聞いて参考になった。よく勉強されていて勉強になった。 ● 資料はあるが、内容が少なく現状把握がうまくできない。話し合うことでニーズはわかってきた。 ● 立場上意見を出しにくい。
3	施設について	<ul style="list-style-type: none"> ● 知らなかった施設が多くある事に気づいた。まずは自分の目で確かめたいと思う。 ● 現存する公共施設（遊休資産）が、見直しの対象施設になかった。 ● 効率のみを考える必要はない。 ● 利用していない施設（行った事がない施設）が多く、わからなかった。 ● 他地域の施設の様子がわからなかった。 ● 伊王島小・中と香焼小・中の統廃合について話したかったが、時間に限りがありできなかったのが残念。 ● 戦後73年が経過する中で昭和20年頃と現在では私どもの生活スタイルは一変した。現在は多量生産多量消費、多量廃棄と目を覆うものがある。これからの時代少なくともシンプルな生活スタイルへと舵を切る必要がある。そのためには①地域住民（団体）②企業（商店）③役所（行政）がそれぞれの立場で義務と責任をしっかりと果たす事が不可欠と考える。施設も同じ考え方で対応すべきである。
4	対話全体について	<ul style="list-style-type: none"> ● 楽しくまちづくりを話し合えた。 ● 他の地域の方々の話も聞けてよかった。 ● 平日の夜の開催ではなく、日曜の昼間の開催を望む。 ● やはり3地区別に話す場があった方が良い。